

平成26年度 第1回四條畷市環境審議会 会議摘録

○ 日 時 平成26年11月10日（月） 14:00～

○ 場 所 四條畷市役所 本館3階 委員会室

○ 出席委員 = 13名 : 福田会長、奥田副会長、吉田委員、岸田委員、大川委員、高岡委員、鈴木委員、松田委員、太田委員、長谷川委員、西川委員、上澤委員、諸岡委員

(欠席委員 = 2名 : 大重委員、岡委員)

○ 傍聴者 = 0名

事務局 = 6名 : 吐田部長、藤岡課長、野田担当課長、山根木主任、宇都宮、甫田

担 当	内 容
事務局	<p>定刻になりましたので、始めさせていただきます。本日は、委員の皆様には、大変お忙しいところご出席いただきまして、ありがとうございます。</p> <p>ただいまから、平成26年度第1回四條畷市環境審議会を開催いたします。</p> <p>私は、生活環境課の甫田でございます。本日の議題に入るまでの間、本会を進行させていただきますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>まず、委員の出欠状況でございますが、審議会委員総数15名中、出席委員13名、欠席委員2名でございます。四條畷市環境審議会規則第4条第2項の規定に基づき、過半数の出席をいただいておりますので、本日の会議が成立していますことをご報告させていただきます。</p> <p>それでは、お手元の次第に従い、進行させていただきます。</p> <p>審議会の開催にあたりまして、土井市長から委員の皆様にごあいさつ申し上げます。市長よろしくお願いいたします。</p>
土井市長	<p>市長 — あいさつ —</p>
事務局	<p>ありがとうございます。次に、都市整備部長より四條畷市環境審議会委員の皆様のご紹介をさせていただきます。</p>

事務局(吐田部長)	<p>都市整備部長の吐田でございます。今回、審議会委員の皆様は今年の10月1日より選任されました方々でございます。新たに選任されました3名の方と再任していただいた12名の方でございます。自席に委嘱状を配付いたしましたので、ご確認ください。</p> <p>それでは、配付しております平成26年度四條畷市環境審議会委員名簿に従い、順不同でご紹介いたしますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、委員のご紹介をさせていただきます。</p> <p>四條畷市環境審議会規則第2条第1号委員の市議会議員から、</p> <p>吉田 裕彦 様でございます。</p> <p>岸田 敦子 様でございます。</p> <p>大川 泰生 様でございます。</p> <p>次に、同条第2号委員の学識経験を有する者から、</p> <p>福田 和悟 様でございます。</p> <p>高岡 大造 様でございます。</p> <p>奥田 玲子 様でございます。</p> <p>鈴木 靖文 様でございます。</p> <p>次に、同条第3号委員の市民の代表から、</p> <p>松田 由枝 様でございます。</p> <p>太田 理 様でございます。</p> <p>長谷川 和子 様でございます。</p> <p>西川 益美 様でございます。</p> <p>大重 文恵 様でございます。大重委員におかれましては、本日所用のため欠席する旨連絡をいただいております。</p> <p>次に、同条第4号委員の関係機関の職員から、</p> <p>上澤 行成 様でございます。</p> <p>諸岡 充 様でございます。</p> <p>岡 鉄也 様でございます。岡委員におかれましては、本日所用のため欠席する旨連絡をいただいております。</p> <p>以上でございます。各委員様におかれましては、今後ともよろしくお願い申</p>
-----------	---

	<p>し上げます。</p>
事務局	<p>それでは引き続きまして、事務局の紹介をさせていただきます。 （職員紹介）部長から順に</p>
事務局	<p>よろしく願いいたします。</p>
事務局	<p>それでは、会議次第の案件（１）「役員を選出について」を議題といたします。 四條畷市環境審議会規則第３条第２項で「会長及び副会長は、委員の互選により定める」となっておりますので、役員をどのような選出方法で行えばよろしいでしょうか。委員の皆様におはかりさせていただきます。</p>
鈴木委員	<p>会長・副会長の選任にあたって、私は、これまでの審議会の審議、運営にご尽力を賜りました、前任の会長でありました福田委員と副会長でありました奥田委員に引き続き会長、副会長をお願いしたいと思っておりますが、いかがでしょうか。</p>
事務局	<p>ただいま、鈴木委員より、会長に福田委員、副会長に奥田委員を推薦されるご発言をいただきましたので、お願いしてよろしいでしょうか。</p> <p>－ 異議なし － の声あり</p> <p>異議なしとのご発言をいただきましたので、会長には福田和悟委員、副会長には奥田玲子委員に決定し、ご就任をお願いしたいと存じます。恐れ入りますが、福田会長、奥田副会長、前の席へ移動をお願いいたします。</p> <p><名札の用意></p>

事務局	<p>それでは、早速ですが就任のごあいさつをお願い申し上げたいと思います。よろしく願いいたします。</p> <p>福田会長 － あいさつ － 奥田副会長 － あいさつ －</p>
土井市長	<p>会長、副会長が決まりました。今後ともよろしく願い申し上げます。</p>
事務局	<p>ここで、市長は公務のため退席させていただきますのでご了承願います。</p> <p><市長退席></p>
事務局	<p>それでは会議を進めてまいりたいと思いますが、これより議事進行につきましては、四條躰市環境審議会規則第4条第1項の規定により、福田会長にお願いいたします。</p> <p>なお、傍聴者の募集をいたしましたが、傍聴希望者はおられませんでしたのでご報告いたします。</p> <p>それでは、会長よろしく願いいたします。</p>
福田会長	<p>それでは、これより議事進行を務めさせていただきますので、よろしく願いいたします。</p> <p>それでは、本日の案件に入ります。</p> <p>事務局より本日の資料と案件の内容について説明をお願いします。</p>
事務局	<p>それでは、お配りしている資料について確認させていただきます。</p> <p>自席にございます資料をご覧ください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 委嘱状 2. 会議次第 3. 平成26年度四條躰市環境審議会委員名簿 資料1

	<p>4. 新ごみ処理施設整備事業に係る進捗状況について 資料2 それから、事前に配付しています</p> <p>5. なわての環境（平成26年度版） 以上5点、お手元にございますでしょうか。 これらの資料を用いまして議事を進めて参りたいと思います。</p>
福田会長	<p>それでは、本日の案件(2)「なわての環境（平成26年度版）」について、事務局から説明をお願いします。事務局より説明し、その後質問・ご意見を賜りたいと思いますので、よろしくお願いいたします。</p>
事務局(宇都宮)	<p>それでは、案件(2)について説明をさせていただきます。</p> <p><「なわての環境」の説明></p>
事務局	<p>以上です。会長よろしくお願いいたします。</p>
福田会長	<p>ただいま、事務局から説明を受けましたが、何かご意見・ご質問はありませんか。</p>
岸田委員	<p>生活環境課の業務は多岐にわたり、また専門性も求められているため職員配置が重要かと考えます。必要な人員確保ができていないのか、過重負担になっていないのかということをお伺いします。</p> <p>「なわての環境」の24ページに記載されている騒音の測定結果に関して、夜間の基準以上が5か所あるという文言があります。これに対する対策はどう考えていますか。</p> <p>以前から申し上げていますが、粗大・不燃ごみの定期収集の問題です。申込み制によってごみ量が減少傾向になっているのは分かりますが、市民からは依然年に1回でも定期収集にしてほしいという声がありました。要望として届けておきます。</p>

<p>事務局</p>	<p>また、21ページの工業排水の規制の件について、規制を守っていない業者が本市にはあるのか伺いたします。</p> <p>36ページの公害等の苦情ということで、今年の夏も市内の養豚場の臭いがひどいという苦情が市民から出ております。行政として対応はしていると聞いておりますが、内容について状況を報告していただきたいと思います。</p> <p>市長の挨拶にもありましたが、市民とのワークショップを開催されたということで、結果報告をしていただきたいと思います。</p> <p>職員の人数ですが、かなり多くの業務があります。今年の4月からエネルギーの仕事も増え、生活環境課の中で17名の職員で対応しております。皆で支え合い、なるべく1人が抱えない形では対応しておりますが、大きなプロジェクトも抱えておりますので、現状は厳しい状況ではあります。</p> <p>2点目の夜間の道路騒音の件ですが、基準達成していないとのことについていくつか原因はあります。生活騒音やJRの高架下、163号線、170号線などの交通量の多い場所などでは基準は上がるため、達成というのはなかなか難しいかと思っております。1つの対策としましては、道路の舗装をやり直すときに音の軽減ができる舗装をする等を、関係機関に働きかけていきたいと思っております。</p> <p>3点目の粗大・不燃ごみの定期収集に関しましては、申し込んだときにごみの出し方や出せない物など多くのことをお伝えできます。月に1回出すことができますので、年に3回の定期収集より回数は増えています。また、申込制も現在軌道に乗ってきたかなと感じておりますので、経過を見ていきたいと思っております。</p> <p>次に、21ページの農業用水路の規制の件ですが、今年ですが農業をされている方から白い液体が流れているという連絡が2件ありました。それに関しましてはサンプルをとり、民間業者に委託し原因を調査いたしました。1つの原因としましては洗剤が多く流れていたと聞いており、特に人体には影響はないとのこと。また、もう1件は現在検査中です。流している業者などが分かれば、大阪府と立入し指導を行っております。</p> <p>また、養豚場の悪臭につきましては、ばっき槽への立入・採水などの測定を大阪府と共に調査を行っております。悪臭測定の結果から、1つ1つでは基準</p>
------------	---

	<p>は超えていないのですが、複合となれば臭ってくるのかなと思います。今後も調査などを進めていきたいと考えております。</p> <p>次に、市民ワークショップにつきましては、4月から8月にかけて計8回講習を行いました。減量化に向けての提言内容を各グループで発表していただきました。来年度以降の施策に結び付けていけたらと思っています。また、この講習会が終わり、有志での市民団体という形で今後市と活動していくと聞いております。</p>
太田委員	<p>市民ワークショップですが、先進市の事例を見学され、討論や発表などの過程などまとまった資料をいただきたいと思います。</p> <p>また、ごみの排出量について平成21年度からずっと増えてきているのは気になるところです。広報やホームページだけで啓発するだけでは減量化は進まないのも問題かと思います。組成調査でも生ごみや紙類、資源化できるごみが70%以上であるとの結果であるため、もう一度見直し、どこに焦点をあてるかを考えるべきかと思います。毎回広報にごみ減量化に向けた取組を載せる等工夫が必要だと考えます。ごみ減量化目標、数値目標を達成するには市民に投げかけは必要かと思います。</p>
事務局	<p>市民ワークショップの講習内容についてのまとまった資料につきましては作っていききたいと考えております。</p> <p>ごみの排出量につきまして、平成25年度から事業系のごみを許可制に変更しました。以前までは家庭系ごみと混合収集をしていました。そのことがはっきりと分れてきたため事業系ごみは減り、その分家庭系ごみが増えてしまっているということもあります。また景気の動向に左右されることから、ごみ徐徐に増えているということも考えられます。広報等につきましては、ごみ量が増えているということや、どれくらいの費用で処分しているのか等、現状などを市民にお知らせするというとも考えていきたいと思っております。</p>
鈴木委員	<p>市が率先して取り組むというお話がありましたが、74ページの環境負荷量実</p>

	<p>態把握調査結果の表で、電気は減らしているものの、廃棄物発生量が38%増というのは事実でしょうか。どうしてここまで増えてしまったのか考える必要があります。紙ごみなどリサイクルしていくことで、減らせる余地はありますので、市民の模範になるような何か対策をしていただけたらと思います。</p>
事務局	<p>平成21年度から、紙ごみが増えているのは現状でございます。言い訳ではないのですが、市民への情報提供や説明会等で多くの資料を求められることが多いので、用紙の使用量が増えてしまうというのがあります。鈴木委員がおっしゃっていましたが、紙ごみのリサイクルについて取り組みを進めていきたいと考えております。また、資料等も作りすぎず、コンパクトにまとめるようにしていきたいと思います。</p> <p>今回開催通知でもお知らせさせていただきましたが、これまでは市の会議でペットボトルのお茶を提供することが多くありました。本市でも、ごみを少しでも減らしていくために、環境審議会からマイボトル使用ということで取組を発信していけたらと考えておりますので、よろしく願いいたします。</p>
諸岡委員	<p>大阪府としても花屏風計画を推進しているので、市としてご協力いただきありがとうございます。その関連で、いくつか質問させていただきます。40ページの環境関連情報の提供事例で、平成25年が四條畷市花屏風の始まりの年であるがそういう記事が見当たらないのですが、市の広報ではされていないのでしょうか。また、44ページ・45ページにクリーンハイキング、花屏風計画の記事はあるが、複合的に平成25年度にトリプルイベントとして取り組んだと先ほど説明がありましたので、そのような内容も載せてはどうでしょうか。</p> <p>また、50ページには自然とのふれあいの推進が載っているが、その中でむろいけ園地のことが載っていないので、ここに載せる基準のようなものはあるのでしょうか。可能であるならば書いてもいいのではと思います。</p>
事務局	<p>花屏風の情報提供の件ですが、広報誌の原稿のタイトルしか出してなくチラシを広報とは別に配布しておりましたので抜けていたのかと思いますが、確認</p>

	<p>いたします。広報等は本年度も含めて行いました。クリーンハイキングのアピール等について、もう少し多くのイベントとしてやっているということ発信していきたいと思います。自然とのふれあいの件ですが、なわての環境に載せる基準は特にございませんが、主に市の施設での取組を載せております。むろいけ園地や里山サロンなど、いろいろとお世話になっておりますので、載せていきたいと思います。ご意見ありがとうございます。</p>
上澤委員	<p>文言のところで確認させていただきたいのですが、70ページの「大阪府生活排水処理実施計画」(平成15年3月)の名称が改正されていると思います。また、確認をお願いいたします。</p>
事務局	<p>申し訳ございません。文言を調べまして、変更させていただきます。</p>
高岡委員	<p>環境問題については、地球温暖化防止と生物多様性の2本柱が大きいと認識していますが、生物多様性の観点から施策をまとめることができないでしょうか。また、11ページのグラフの単位が抜けていると、図をぱっと見たときに見にくいと思います。</p>
岸田委員	<p>11ページの硫酸化物のタイトルとグラフの名称が違います。文章を読めば分かると思うのですが、分かりやすい書き方にさせていただきたいと思います。</p>
事務局	<p>高岡委員からご意見をいただきました、生物多様性の観点からまとめることはどうかということですが、くくりとしては環境基本計画の分野で作成しておりますが、なんとか工夫できないか、検討していきたいと思います。また、図・グラフについても単位を入れ修正いたします。また、岸田委員からご意見いただきました、分かりやすい書き方についても、変えていきたいと思います。</p>
福田会長	<p>他にご質問・ご意見はございませんか。</p>

	<p><発言無し></p>
福田会長	<p>それでは、事務局でまとめていただけますか。</p>
事務局	<p>本日さまざまなご意見をお受けしましたので、反映させていきたいと思えます。「なわての環境」の内容に対する意見としては、事務局と会長、副会長とで調整し、取りまとめのうえ、後日委員の皆様にお送りさせていただくこととしたいと考えますが、会長いかがでしょうか。</p>
福田会長	<p>事務局から提案がありましたように、事務局と私と副会長で後日取りまとめるということでよろしいでしょうか。</p>
	<p><異議なし></p>
福田会長	<p>次に、案件（３）「その他」について、事務局から説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>その他について、まず「新ごみ処理施設整備事業に係る進捗状況」について説明させていただきます。</p>
事務局(野田担当課長)	<p>それでは、ご説明いたします。</p> <p><新ごみ処理施設の説明></p>
事務局	<p>以上です。会長よろしく願いいたします。</p>
福田会長	<p>ただいま、事務局から説明を受けましたが、何か、ご意見・ご質問はありませんか。</p>

	<p><一質疑 応答></p> <p><発言無し></p>
福田会長	事務局から、その他ということで何かございますか。
事務局	続きまして、「家庭系一般廃棄物（ごみ）モデル地区収集運搬業務」についての説明をさせていただきます。
事務局(山根木主任)	それでは説明いたします。
	<モデル地区の説明>
事務局	以上です。会長お願いいたします。
福田会長	ありがとうございました。ただいま、事務局から説明を受けましたが、何か、ご意見・ご質問はありませんか。
	<p><一質疑 応答></p> <p><発言無し></p>
福田会長	それでは、これで終わりたいと思いますが、事務局はいかがでしょう。
事務局	本日は、とても貴重なご意見をいただき、本当にありがとうございました。本日の会議はこれで終了とさせていただきます。
	以上